



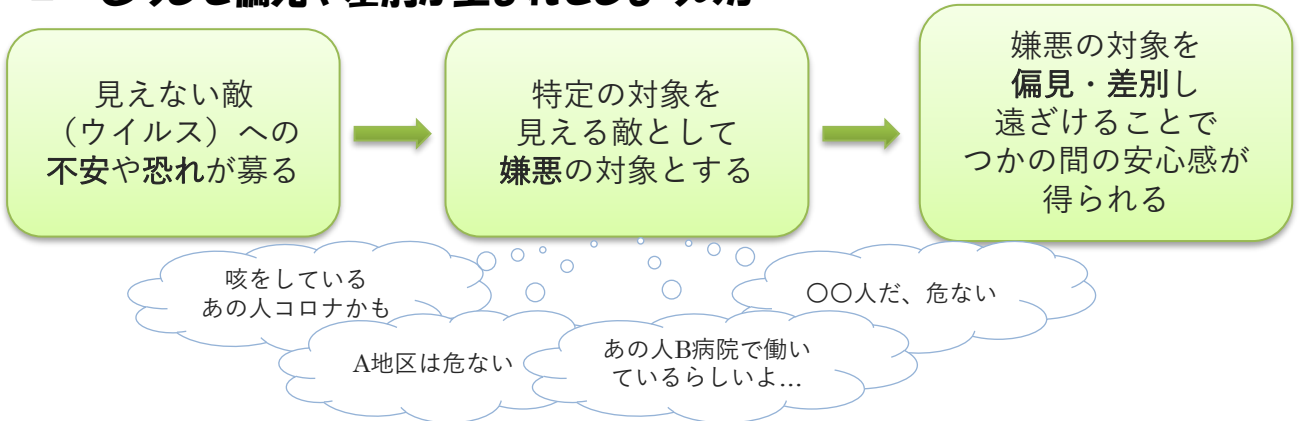
私たちの敵はウイルス



新型コロナウイルスの感染が広がり、「自分や家族が感染するかもしれない」「いつになったら安心して外出できるのか」など不安や恐怖を抱えながら生活されていることと思います。

その中で、感染者や感染者のご家族、医療従事者の方々に対して偏見や差別をするような言動を見聞きすることはありますか？

■ どうして偏見や差別が生まれてしまうのか



特定の人・地域・職業などに対して「危険」「ばい菌」といったレッテルを張る心理によって差別や偏見は起こります。

■ 私たちにできること



根拠のない噂や、不安を煽るような話には惑わされず、

信頼できる確かな情報を集め、広めましょう。



差別的な言動には同調しないようにしましょう。

皆さんそれぞれの場所で感染拡大しないように頑張っています。
この事態に対応している全ての方々にねぎらい、敬意を払いましょう。

■ 私たちの敵はウイルス

見えない敵に不安や恐れを感じるのは当然です。
ですが、私たちが向き合う相手はウイルスです。
みんながそれぞれの立場でできることを行い、
一丸となって乗り越え超えましょう！



【参考資料：日本赤十字社】

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～

http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html